

患者の皆さんへ

当院では以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名：腹膜播種に対する包括的治療（腹膜切除+周術期化学療法）の有効性に関する臨床研究

1. 研究目的

腹膜播種に対する包括的治療（腹膜切除+周術期化学療法）は世界腹膜播種学会が提唱する新たな治療法です。包括的治療は、従来の治療（周術期化学療法や姑息的手術）と異なり周術期化学療法と腹膜切除という治療を組み合わせたものです。

今回の研究では本研究の参加施設における過去の症例について情報を収集・解析し、この治療方法の有効性を手術時間・輸血量・術後合併症発生頻度・術後 QOL/予後などから検討し、予後改善に寄与する因子を解明することを目的とします。

2. 研究の対象

共同研究機関において 2008 年より 12 年間で腹膜播種に対して包括的治療を行った方です。

3. 研究の方法

当院を含め 4 つの医療機関で実施する共同研究で、各医療機関において対象となる既存の情報を調査する観察研究です。調査する情報は以下の通りです。

- ・患者背景：年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、など
- ・臨床検査：血液学的検査結果、各生理機能検査結果、病理学的検査結果、など
- ・薬剤履歴：化学療法使用薬剤、など
- ・追跡調査：術後合併症、腹腔内転移状況、など

研究結果については、研究責任者または研究担当者が論文発表の形で公表しますが、その際個人を特定する情報は公表しません。

4. 試料・情報の他研究機関への提供及び提供方法

個人を特定できる情報を含まないデータを、研究代表施設である岸和田徳洲会病院に電子媒体で送付されます。。

5. 研究実施体制

＜本研究代表者＞

米村 豊 岸和田徳洲会病院 腹膜播種センター センター長

＜当院における研究責任者＞

水本 明良 腹膜播種センター 部長

＜研究分担者＞

高尾 信行、 一瀬 真澄、 基 俊介

＜共同研究施設＞

岸和田徳洲会病院(研究元)、京都大学医学部附属病院、市立岸和田市民病院

6. お問い合わせ先

- ①本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
- ②ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
- ③研究に同意しないことまたは同意の撤回をすることによって、患者さんが不利益な取り扱いを受けることはありません。

【 研究への利用を拒否する場合の連絡先 】

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町 1660

社会医療法人誠光会 草津総合病院

消化器外科（腹膜播種センター） 責任者：部長 水本 明良

電話：077-563-8866（代表）

2019 年 11 月作成